

2007年度 第1回 研究助成委員会議事要録

日 時：2007年5月18日（金）15：00～17：20

場 所：青山学院大学 第12会議室（総研ビル7階）

出席者：熱田智之（青山学院大学）、入矢玲子（中央大学）、落合万里子（同志社大学）

甲野浩史（龍谷大学）、鈴木大然（駒澤大学）、中嶋康（帝京大学）

中村保夫（大阪学院大学）

荒木康裕（中央大学・会長校）、工藤邦弘（中央大学・会長校事務局）

梶田かおり（中央大学・会長校事務局）

欠席者：高木秀人（福岡大学）

配布資料：

- （1）研究助成規程および申し合わせ事項
- （2）2006年度研究助成委員会議事要録
- （3）研究助成委員会委員名簿
- （4）研究助成特別会計2006年度決算案および2007年度予算案
- （5）2008年度・2009年度研究助成課題研究テーマ候補
- （6）2006年度配布研究助成募集要項
（私大図協発第06-59・2006年9月11日より抜粋）

審議に先立ち、簡単な自己紹介が行われた。研究助成委員会の第1回目であることから、会長校の荒木氏を議長とし、議題（1）の委員長の選出について審議された。

議 題

（1）委員長の選出について

委員長の選出にあたっては、会長校の荒木氏より青山学院大学の熱田氏にお願いしたい旨の提案があり、意義なく了承された。

議長を熱田委員長に交代し、以下の議事が審議された。

（2）2008年度課題研究テーマについて

1）課題研究のテーマの対象年度について

当初、2008年度課題研究テーマを設定することを予定していたが、応募者の状況を考え、2年単位とし、2008年度、2009年度の研究テーマを同一テーマとすることとした。

2）課題研究テーマの設定について

次の3つのカテゴリーに分け、委員長と会長校とで各委員の割り当てを決めた上で、各委員は割り当てられたカテゴリーから派生する課題研究テーマを、後日委員長に提出することとした。また、テーマ設定に係る意見交換や質疑

応答等については、メールを有効に活用することとし、各委員の意見を集約した上で第2回委員会を開催し、課題研究テーマを審議・決定するという予定を確認した。

図書館経営管理 情報リテラシー 図書館評価

- 3) 課題研究テーマについては、9月5日(水)開催予定の第1回東西合同役員会で承認を受け、総会でも周知を図ることを確認した。
- 4) テーマ設定について前期委員会では、図書館経験の多少に関わらずなるべく多くの図書館員が研究助成に応募しやすいようにとの配慮を行った。その意味でも、募集要項にテーマを具体化して導入説明を加えているとの報告があった。
- 5) テーマを検討するにあたり、各委員の大学について状況報告があった、夜間は専任職員1名と業務委託6名でカウンター対応をしている。夜間の全面委託も検討されているが、危機管理の問題から、実行には至っていない。図書館業務を全面的に業務委託しており、専任職員が少数となっている。夜間まで開館しているため、ローテーションで対応しているが厳しい状況である。
カウンター貸出業務や、受付業務、整理業務について、業務委託等を導入している。しかしながら、業者の評価や、業者変更に対応するためには、専任職員が業務を知らないといけないとの認識から、整理業務の5%を専任職員が担当している。
質の低い委託業者を排除するために、委託業者と専任職員で話し詳細な仕様書を作成している。
人材育成、要員の確保の必要性については、他の会議でも指摘されている。
アウトソーシングとも密接な問題である。
授業の一環として、図書館がオリエンテーションを行っており、情報リテラシー教育については、図書館が担う重要な部分となってきている。
蔵書評価が問題となっている。各キャンパスの図書館にどのような蔵書を配置すべきかポリシーを出せないかと考えている。
- 6) 私立大学図書館協会研究助成規程第15条の各委員を下記のように決定した。

大学図書館の管理・運営

甲野浩史(龍谷大学)、高木秀人(福岡大学)

大学図書館の図書館技術

鈴木大然(駒澤大学)、中村保夫(大阪学院大学)

大学図書館の利用・奉仕

入矢玲子(中央大学)、落合万里子(同志社大学)

大学図書館の基礎的研究

中嶋康（帝京大学）、熱田智之（青山学院大学）

（３）今後のスケジュールについて

１）募集開始日程

募集開始日程については、下記のとおりとした。

募集要項送付時期：２００７年９月総会以降１０月上旬までとする。

締切：２００８年２月上旬

審査：２００８年３月６日（木）

翌日７日（金）の第２回東西合同役員会に出席する委員がいることから、前日に設定することとした。

開催場所：市ヶ谷アルカディアを確保しているが、都心部の大学で開催できないか後日検討することとした。

募集要項の作成について

委員長と会長校で上記の日程に合わせて作成することとした。事前に各委員にも提示する予定である。

２）次回委員会開催日

開催日時：２００７年６月２８日（木）１４：００～

場所：同志社大学今出川キャンパス

報 告

（１）２００６年度特別会計決算案および２００７年度特別会計予算案について

１）資料に基づいて、２００６年度特別会計決算案および２００７年度特別会計予算案について報告があった。

２）２００７年度特別会計では、研究助成の内容・助成金額が２００６年度第２回東西合同役員会で承認を受け確定していることから、確定金額で予算計上しているため、当初の予算額より増額されている。

３）２００８年度研究助成額について

明治大学図書館・中林氏（個人研究）

サーバレンタル料とサーバ撤去料を予定している。

慶應義塾大学メディアセンター（機関研究）について

２００８年度に当初の調査・分析結果の研究・公開等を実施するため、現在研究計画の延長を策定中である。計画が確定した時点で改めて申請が出される可能性がある。その場合は、３年計画として取り扱い、２００８年度助成の額の上限は５７万円とする。

２００６年度第２回東西合同役員会承認事項

以 上